

## 第97回 天覧山・多峯主山コース ハイキング

2024. 2. 25

いきいきスポーツクラブ

天覧山（てんらんざん）＝197m、多峯主山（とうのすやま）＝271m 飯能市

大展望とたっぷりの自然が味わえる低山で、桜を満喫する 体力度＝☆

(1) 催行日：4月2日（火） 午前7時39分 大宮駅 まめの木 集合

雨天順延（前日午後6時の予報で判断し、中止の場合は連絡網で全員に連絡。）

予備日の「参加」「不参加」は各個人が班長へ連絡を。予備日＝4月9日（火）

(2) 歩行時間：3時間20分、歩行距離：7.5Km、標高差：166m

(3) 大宮駅（7：49）－川越線（川越行）－（8：18）川越駅（8：19）－八高線  
（八王子行）－（8：50）東飯能駅

所要時間：1時間1分 交通費 682円。

(4) コース：東飯能駅－能仁寺－天覧山－見返り坂－雨乞い池－多峯主山－高麗駅分岐－  
中央公園（さくら祭り）－東飯能駅

\* 帰り：東飯能駅（15：20）発、川越駅（16：05）発、大宮駅（16：28）着

所要時間：1時間8分 交通費 682円。

天覧山：元来は「愛宕山」と呼ばれていたが、徳川5代将軍綱吉の時に羅漢像を寄進されたことから「羅漢山」となり、その後明治天皇が軍の演習を視察したことから「天覧山」となった。山頂から飯能市街、奥武蔵・奥多摩の山々、遠くに富士山が望める。

多峯主山：名の由来は諸説あり不明。頂上には経文を書いた石が（何と1万2千個!）埋められてる経塚があるなど、古くから霊山と崇められてきたようである。巨岩石の八幡神社や、枯れることの無い雨乞い池とか、常盤御前の墓伝説や旧主黒田家のお墓があったりと、何かと霊験あらたかな山なのかもしれない。見返り坂の付近では、牧野富太郎博士により新種のササが発見され、当地の名前をとって「ハンノウザサ（飯能笹）」と名付けられた。1941年に自生地は埼玉県指定天然記念物になり、現在も保護されている。

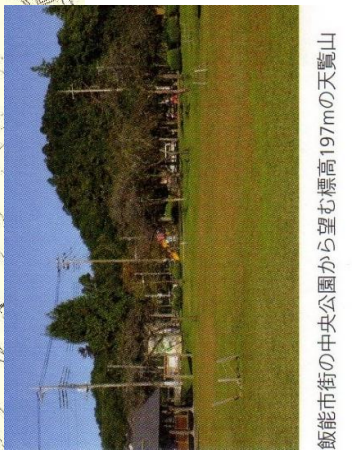
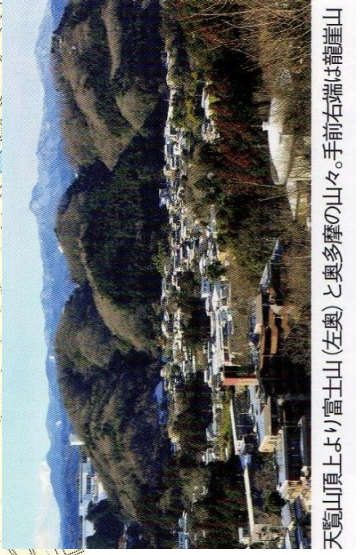
能仁寺：曹洞宗のお寺。創寺1501年（室町中期）とされる。正門からの石灯籠が並ぶ参道は  
なかなかの趣き

十六羅漢像：徳川五代将軍綱吉の病氣平癒の報恩感謝として綱吉生母桂昌院から寄進されたもの

雨乞い池：山頂付近にありながら今まで1度も枯れたことの無いという池。水を濁すと雨が  
降る等の伝説

(5) 持ち物：手袋、シート、飲み物、行動食（チョコ、クッキーなど）、保険証コピー、雨具、  
昼食、常用薬、ホッカイロ

\* マスク、除菌ティッシュ持参など各自でウイルス対策をしてください。



飯能市街の中央公園から望む標高197mの天覧山

天覧山頂上より富士山(左奥)と奥多摩の山々。手前右端は龍崖山